

Weekly Report 2023-2024



創立 1969年4月14日
承認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発行 IT・広報委員会

世界に希望を生み出そう

会長：磯崎裕騎 / 幹事：吉岡哲哉 / 副会長：村上義憲 / 会長エレクト：江島繁夫 / 副幹事：岩本達也 / S.A.A: 堀井実

今週のプログラム	第 2583 回	1 月 12 日
(夜例会) 新年家族例会		
担当者	親睦活動委員会	例会場 天勝

先週のプログラム	第 2582 回	12 月 22 日
(夜例会) クリスマス例会		
担当者	親睦活動委員会	例会場 JRホテルクレメント高松



磯崎会長挨拶

・ こんにちは 今日の前期の最終例会となります。会員皆さま並びにご家族さまのご協力を得て半折り返し地点まで到達しました。ありがとうございます。
今日は家族例会です。初めて参加される方も含めて多くの方に集まって頂き大変うれしく思います。ありがとうございます。来年4月には高松西ロータリークラブが創立55周年を迎えます。記念事業や記念式典も予定されておりますのでご家族の方にも何かしらご協力をお願いすることがあるかと思ひます。その節にはどうぞよろしくお願い致します。
挨拶はこれくらいにして今日は楽しくやりましょう。よろしくお祈りします。

例会スナップ



メイクアップ

- 12月14日 2720 Japan O.K. ロータリークラブ 大島
- 12月18日 2720 Japan O.K. ロータリークラブ 大島
- 12月21日 高松RC 白川

1月12日 今日は何の日	今日生まれの有名人
スキーの日/宮中歌会始め/桜島の日 1891年 東京・大阪商工会議所設立 1928年 大相撲実況ラジオ放送開始	1952年 楠田枝里子 1942年 かまやつひろし 1949年 村上春樹 1931年 清水一行 1947年 橋本大二郎 1926年 三浦朱門
誕生花	にわなずな(スイートアリッサム)、花言葉は“優美”
誕生石	翡翠(jade)、宝石言葉は“幸運”

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの業
望は世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー



ニコニコBOX	
皆様お世話になりありがとうございます。	磯崎
今日は子供が大変お世話になりました。	江島
今、子ども達が毎年お世話になっています。	堀井
鳥養先生、川口さん、ご活躍ありがとうございます。	村上
お世話になりありがとうございます。	吉岡
合計 5 件	
本 日 の 合 計	43,000 円
2023-2024 年 度 累 計	486,000 円

出席報告		出席委員長：低田陽介	
会 員 数 /	42 名	出席規準数 /	40 名
出席者数 /	28 名	欠 席 者 数 /	12 名
出 席 率 /	70.00%	ビ ジ タ ー /	0 名
最終出席率 /	12 月 8 日	51.28% →	56.41%

1 月 誕 生 日 の 樹	
3 日 野 口 一 臣 会 員 ユズリハ(譲葉)	
7 日 川 口 英 樹 会 員 ナンテン(南天)	
1 6 日 辻 隆 志 会 員 ダイオウショウ(大王松)	
2 9 日 岡 村 真 史 会 員 タチカンツバキ(立寒椿)	
記 念 樹	—記念日と誕生日365日の+1の樹— 財団法人経済調査会発行より

矢島ロータリークラブ訪問に向けて その 4

55周年事業委員会 接待担当委員 石川 洋介

矢島ロータリークラブのご紹介 (2023年6月30日現在)

地 区 国際ロータリー第2540地区
 創 立 1966年(昭和41年)9月25日にチャーターメンバー29名で創立(西クラブより3年先輩のクラブです。)

例会日 月2回(昼例会・夜例会)第2・第4火曜日

なお、調印当時、矢島町の人口は6,000名を超え、矢島クラブの会員数は20名前後であったと記憶しております。しかし、20年が経過した現在では過疎化、少子高齢化等の影響もあり同地域の令和5年度の人口は4,000名弱、会員数は6名と減少しておりますが、地域のニーズに合った奉仕活動に取り組んでおられるとの事です。

おわりに

既に例会場及びメール等でご案内の通り、友好親善とご案内も兼ねて来年の2月11日(日)から13日(火)迄の日程で、同RCを訪問することを計画しております。先般、三浦会長に訪問日程と記念例会のご案内を差し上げた際、秋田県はクマの出没が全国一で、人身被害も相当ある旨報道されていますが如何ですか、とお尋ねしたところ、通常は冬眠に入っている時期ですが近時は街中でもたびたび出没しておりますと話されました。高松市内でも猪の出没はよくありますが、クマは怖いですね。これ以上被害が出ることなく、自然との共生が実現できることを祈ります。

ポール・ハリスの言葉 ロータリー情報委員会 加藤和理

18. 先ず社員の幸福を考えよ

The crusaders of the days to come will be business crusaders and when business undertakes a thing, it generally gose at the task with thoroughness.

.....

The present tenency of business crusaders is to give the toilers themselves, first consideration ; to mke sure that their factory and home surroundings are conducive to happiness.

来るべき時代の十字軍とは蓋し実業十字軍であろう。実業は一たびこれに従事するからには、凡ね徹頭徹尾やり抜くべきである。

.....そして.....

今日、実業十字軍の進路として先ず第一に考慮しなければならぬのは、汗を流して働く人々にとって、その職場と家庭環境が、確実にその人達自身に幸福をもたらす所となる様に努めることである。

こう述べてきて、この後にポールは次の様な Jone Ruskin (1819~1900) の言葉を引用している――

Life without Labor is guilt,
Labor without art is brutality.

初めの一行は言うまでもなく無為徒食の罪を戒めたもので、働かざる者食うべからず・禅語に云うー・く全日作さざれば一日食わず)・一なのだが、次の行を簡潔適確に邦訳するのは一寸難しい。米山さんの訳書では、[註]として「藝術なき労働は野蛮である」となっているが、どうもしっくりこない。問題はラスキンの言う“art”の解釈なのだ。私の信條をもってすれば、人間は自分の人生それ自体を藝術作品に昇華させなければならぬ――そういう考え方で読めば、ラスキンの言う“art”とは人それぞれの個性、教養、品性という広い意味に解釈される。

また続けて彼は、旧時代の実業家は、如何にして金を儲けるかに腐心していたが、今や我々は、顧客、使用人、競争相手、仕入先、更に公衆に対して、公正、倫理的に行動しなければならぬ、今日の実業は「乗るか反るか」の冒険事業ではない……とも言っている。

何れにしてもこの項は次項に掲げる言葉と併せ読んで頂きたい――

facebook

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。



<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>

I T ・ 広 報 委 員 会 より お 願 い

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構ですので投稿していただきます様、宜しく願い申し上げます。

次週のプログラム	第 2584 回	1 月 19 日
職場訪問例会 「特別養護老人ホームあかね」		
担 当 者	職業奉仕委員会	例 会 場
		J R ホテルクレメント高松